

経済的困窮者に対する寄宿料支援

この度はご寄附してくださり有難うございます。

私は寄附をしてくださった方々のご厚意により、現在不自由なく勉学に励むことが出来ています。

私は母子家庭で奨学金とアルバイトの給料のみで生活しています。寮の寄宿料に関しても毎月奨学金から支払いをしています。寄宿料を免除して頂くことで、その分を教科書や参考書を購入する費用に充てることが出来ています。購入した教科書や参考書は、今後社会に出て働く上で必要となる知識の蓄積のために活用しています。

私は大学を卒業し、たった1人で兄弟3人を育ててくれた母親に恩返しをしたいです。また、社会に出て多くの人の助けとなるような働きをしたいです。そのために残り短い期間ではあるのですが、少しでも多くのことを大学で学びたいです。

私は多くの方々から頂いた寄附を自分の知識や大学での経験へと変え、今後社会に還元していきたいと考えております。どうしても寄附をしてくださった方に感謝の気持ちを伝えたいと思い、お礼の文章を書かせていただきました。この度は有難うございました。

医学部保健学科 3年

私は、経済的な事情のため大学入学時から学生寮に住んでいます。私以外にも寮の仲間には、学費や生活費のために掛け持ちでバイトをして疲労困憊の人や、日曜や祝日などの寮の食事が出ない日には自炊の節約料理で凌ぐ人など、経済的に厳しい人も少なくありません。しかし、皆それぞれに将来の夢があり、その目標に向かって努力しています。

私には、将来公務員試験に合格し、地方公務員として地域の人々の役に立ちたいという目標があります。そのため、大学での日々の講義に加え、これからは公務員試験に向けて勉強するため、より集中して学業に取り組み様々な知識を身に付ける必要があります。したがって、過密なアルバイトにより学業に支障がでるようなことは避けなければなりません。このような理由から、寄宿料の免除をしていただいたことは、経済的にも精神的にも大変な助けとなりました。自分のような学生が学業を続けることができるのは、いろいろな方からの支援のおかげであると日頃から感じています。

今後私は、支援してくださっている方々のご恩に応えられるように、勉学や就職活動に全力で取り組み、将来は自分にできる形で社会に貢献していくことを誓います。

この度は、本当にありがとうございました。

人文社会科学部 2年